

業務の新聞

第76号 2021年 3月 19日

春闘第3回交渉

3月18日、2021春闘第3回交渉が行われ会社経営陣より、2021春闘申し入れに対する回答が示されました。

- ・定期昇給を実施する、昇給係数は2とする
- ・2021年6月25日以降、清算する

という内容で、昇給率では1%、約3200円となります。

東日本ユニオンが賃上げ(4係数の定期昇給+ベースアップ)とともに申し入れた「第二基本給の廃止」「特別加給の2021年度は行わない」について、会社口頭回答は「**第2基本給を廃止する考えはない**」「**社員評価は必要、業績悪化によって実施しないという考えはない**」とい示されました。

交渉団は「持ち帰り検討！」を通告しました。

怒っています！

昨日、会社回答を受けて詰所では「**抜擢を2つもらってやっと普通の社員っていうこと？**」「**2係数しかUPしないんじゃない？**」「**処分**」された感じだ！」「(あえての沈黙)…。」

このやり取りで、「定期昇給」を2係数に留めた会社経営陣の狙いは“ここなのでは！”と考えてしまいました。

「業績の悪化」によって従来の4係数の昇給をあえて行わなかったのですから、予定されている会社施策も“新たな生活様式”や“明確な収支予想”などを今一度再検討する必要があると考えます。

「賃上げはしない」けど「新線はつくる」じゃ社員・家族たまったものではありません。

私たちは『怒っています！』

2021春闘

地本立寄り行動などを通じて、「要求」を己のものとしてたたかいを構築して来た皆さん！

この会社回答に何を感じますか？

“怒りの矛先”はコロナウイルスですか？

緊急事態宣言が「悪」ですか？

会社経営陣は「業績は悪化」としています、コロナ禍でも「安全・安定輸送の完遂」「施策実施」を担ってきた私たち社員に向けられたこの会社回答が「変革2027完遂」への会社経営陣のメッセージだとすれば、『社員一丸!!』にはほど遠いものだと感じます。

2021春闘はまだまだ終わりません「赤字下の企業活動の検証」「新型コロナウイルス感染予防」を職場からしっかり取り組みましょう！

考えましょう！

「変革2027完遂！」そのために「社員は今まで以上に〇〇委員会や“各研修”チャレンジ精神で励むように！それがこの会社を“良くすること”に繋がる。」って本当ですか？

〇〇委員会や各PJで活躍されている皆さん！“何のために”活動されていますか？どうすれば〇〇委員会やPJに参加できるのでしょうか？率直に思いを話せていますか？無理してませんか？

悪化した業績の回復や業務の見直し・改善、新型コロナウイルス感染予防等々私たちの課題は職場のあちこちに山積されています、「これまでと違う」から即・反対などという気はありません、「より良い職場とより良い会社を創造する」を念頭に置いて今出来ること・することを考えましょう！